取扱説明書

全自動洗濯機
W 1912

ja - JP

お客様の安全を確保し、機器の損傷を避けるため、本製品を初めてご使用になる前には、**必ず**この取扱説明書をお読みください。

M.-Nr. 07 717 210

目次

目次

表示	表示の意味
⚠ 警　告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注　意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。
- 中程度の傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

図記号の例	
⃠	**禁　止**（してはいけないこと） 具体的な禁止内容は、図記号の中や文章で指示します。
❗	**強　制**（必ずすること） 具体的な強制内容は、図記号の中や文章で指示します。
△	**注　意**（警告を含む） 具体的な注意内容は、図記号の中や文章で指示します。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の方々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項をマークで表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 禁止行為

 分解禁止

 水場、湿気の多い場所での使用禁止

 接触禁止

 強制／指示

 電源接続に関する注意

 必ずアース線を接続

潜在的な危険・警告・注意

感電注意

機器に損害を与える可能性のある場合

発火注意

高温注意

破裂注意

安全上のご注意

本製品は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切な使用は、人体への危害および、物的損害の恐れがあります。本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お客様の安全を守り本製品の損傷も防ぐことができます。本取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。

安全上のご注意

警　告

本製品は、現行の安全基準に適合しています。ただし、正しくお使いにならなければ、人的傷害または物的損害を招く危険性があります。

事故や製品の破損を防ぐために、本製品を初めて使用される前に、本書を必ずお読みください。本書には、製品を正しく安全にお使いいただくための注意事項と、本製品の設置、操作、お手入れに関する重要な情報が記載されています。本書は大切に保管し、本製品を譲渡する場合は必ず本書を添付してください。
W 1912 は、米国での使用が認められていません。

正しい使用方法

本製品は、業務用ではありません。ご家庭での使用、またはそれに類似する以下の職場や居住環境での使用を想定しています。

ー店舗
ーオフィス、ショールーム

また、以下のような施設の居住者による使用も想定しています。

ーホステル、ゲストハウス

本製品は屋外での使用を想定しておりません。

警　告

本製品はご家庭専用です。メーカーの取扱表示ラベルに洗濯可の記載がある衣類のみに使用してください。これ以外の用途には使用しないでください。ミーレは、決められた用途で使用しなかったことや誤操作が原因で起きた被害や損害の製造者責任を負いかねます。

本製品は、安全上の責任を持つことができる人物の監督または指導のもとで使用する場合以外は、身体的、知覚的、または精神的機能、または経験や知識が十分でない人物（お子様を含む）による使用を目的としていません。

お子様の安全

どのような状況でもお子様が本製品に近づかないように注意してください。本製品はおもちゃではありません。ケガを避けるために、お子様が本製品や本製品の近く、または操作ダイヤルなどで遊ばないよう、注意してください。本製品の使用中は、お子様から目を離さないでください。

ある程度大きくなったお子様には、操作方法を分かりやすく説明し、本製品を安全に使用することができ、誤使用の危険性が理解できた場合のみ、使用を許可してください。

高温洗濯時にのぞき窓のガラスが熱くなっていることがあるためご注意ください。

お子様が窓ガラスに触らないようにしてください。

警　告

技術的安全性

本製品を設置する前に、外観に損傷がないかどうかを確認してください。損傷の見られる洗濯機は設置、使用をしないでください。

本製品の電源プラグをコンセントに差し込む前に、ご使用の電圧と定格消費電力が型式表示シールに記載された仕様に適合しているか確認してください。不明点がある場合は、資格を有する電気技師にご相談ください。

地域および国の電気設備基準に従った有効な接地設備と本製品が完全な状態で接続されている場合のみ、本製品の電気的安全性が保証されます。この基本的な安全要件を満たすために、定期的なテストを行う必要があります。何か問題がありそうな場合は、資格を有する電気技師に家屋内の電気配線の検査を依頼してください。不適切な接地工事による問題（感電事故など）は、保証対象外となり、このために生じる被害や損害の製造者責任は負いません。

延長コードを使用して電源に接続しないでください。延長コードを使用すると過熱などの恐れがあり、所定の安全性が確保できません。

問題のある部品を交換する場合は、ミーレ製の純正部品のみを使用してください。本製品の安全性が保証されるのは、純正部品を使用している場合のみです。

警　告

無資格者による修理は非常に危険です。このために生じる被害や損害の製造者責任は負いません。
修理は、ミーレ認定のサービス技術者のみが行う必要があります。
本製品のお手入れまたは修理作業が完了したことを確認するまで、給電しないようにしてください。

電源コードに問題がある場合は、使用者を危険にさらさないために、ミーレの認定を受けたサービス技術者のみが電源コードを交換する必要があります。

故障時または清掃やお手入れの際は、本製品が以下の状態にあり、電源から完全に遮断されていることを確認してください。

－専用ブレーカーが落ちていて、プラグが抜いてある
－主電源でスイッチをオフにしている

本製品を設置場所の給水設備に接続する際には、必ず新しいホースキットを使用してください。古いホースを再利用しないでください。

ゴキブリなどの害虫が出現しやすい環境では、本製品とその周辺を常に清潔な状態に保つよう特に注意してください。ゴキブリなどの害虫を原因とする損傷は保証対象外です。

安全上のご注意

警　告

ミーレにより認められない限り、本製品の改造はしないでください。

正しい使用方法

本製品を氷点下になる可能性のある場所に設置しないでください。凍結したホースが裂けたり、破裂したりする恐れがあります。また、氷点下の温度では操作パネルが正常に機能しない可能性があります。

初めて使用する前に、本製品の後側に取り付けられている輸送用ボルトを取り外してください（「設置と接続」を参照）。輸送用ボルトを取り外さないと、脱水中に洗濯機や付近の家具・機器が損傷する恐れがあります。

注　意

長期留守にする場合（旅行など）は、止水栓を閉めてください。

水が溢れ出る危険性があります。
洗面台に排水ホースを掛けている場合は、シンクから水が溢れ出ないように排水が迅速に行われていることを確認してください。流れ出る水の力によって、洗面台からホースが外れないよう、排水ホースの安全性を確認してください。

洗濯物に異物（釘、針、硬貨、クリップなど）が混入していないことを確認してください。このような異物は、洗濯機の部品（外ドラム、内ドラムなど）を破損させ、破損した部品により洗濯物を傷める恐れもあります。

適切な量の洗剤を使用していれば、洗濯機を洗浄する必要はありません。洗濯機の洗浄が必要な場合は、高温プログラムで庫内を空洗いしてください。

⚠ 注　意

溶剤を含む洗剤で前処理した衣類は、洗濯の前にきれいな水で十分にすすいでください。

溶剤を含む洗剤（ベンジンなど）は、本製品で使用しないでください。部品の損傷や有害ガスの発生を引き起こす恐れがあります。また、火災と爆発の危険性もあります。

溶剤を含む洗剤（ベンジンなど）で、本製品の外面を掃除しないでください。プラスチック製の表面が損傷します。

染色剤は、家庭用洗濯機での使用に適しているとメーカーが認定しているものに限り、使用できます。使用する際は、メーカーの指示に従ってください。

硫黄化合物は腐食を引き起こします。本製品で硫黄化合物を含む洗剤などを使用しないでください。

液体洗剤が目に入った場合は、ぬるま湯ですぐに洗い流してください。洗剤を飲み込んだ場合は、すぐに医療機関を受診してください。また、洗剤のパッケージまたはラベルは参考のために保管しておいてください。皮膚に異常がある方や皮膚が敏感な方は、洗剤が肌に付かないようご注意ください。

⚠ 注　意

必ずドラムの回転が停止してから洗濯機から衣類を取り出してください。回転しているドラムに手を入れるのは非常に危険です。この行為はケガの原因になる恐れがあります。

付属品

付属品として本製品に取り付けが認められているのは、ミーレが正式に承認した部品のみです。それ以外の部品を使用した場合、保証および製造物責任に関する請求の対象外となります。

安全上の注意を無視したために生じた被害や損害の製造者責任は負いかねます。

環境保護のために

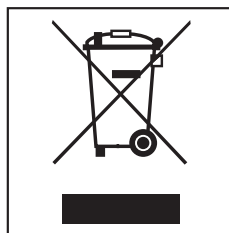
梱包材の廃棄処分

輸送時の保護用の詰め物は、廃棄する際に環境への影響が少ない材質を使用しており、リサイクルすることができます。

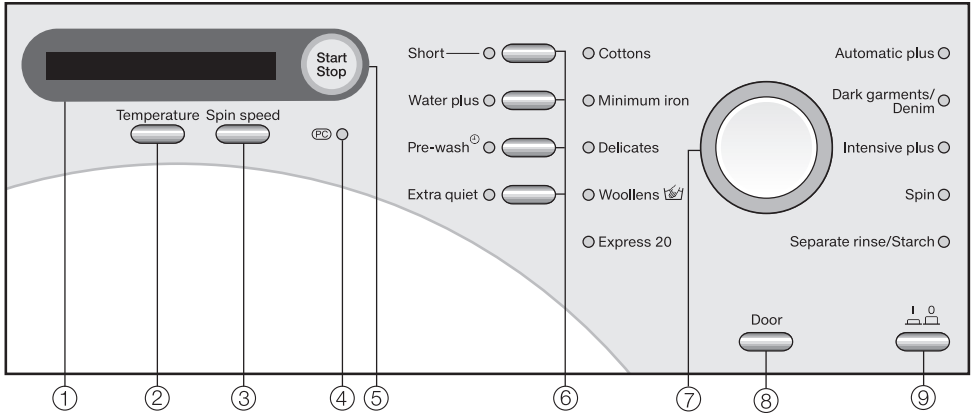
プラスチックの包装や袋は確実に安全に処分し、乳幼児に近づけないでください。窒息する恐れがあります。

これらの部材は通常のゴミとして廃棄せず、リサイクルに出してください。

使用済み製品の廃棄処分

電気および電子機器の中には、取り扱いや廃棄方法を誤ると、人体や環境に悪影響を及ぼす恐れのある物質が含まれていることがあります。ただし、このような物質は製品が正常に機能するために不可欠なものです。したがって、不要になった製品は家庭ゴミとしては出さないでください。

不要になった製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指定する廃棄物処理施設に廃棄を依頼するか、弊社代理店のアドバイスを受けてください。処分するまでの間、ご自宅で保管するときは、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。

製品を主電源から外す作業は必ず有資格者が行ってください。

操作パネル

① **ディスプレイ**
詳細については、以下のページを参照してください。

② **「Temperature」ボタン**
希望の洗浄温度に設定します。

③ **「Spin speed」ボタン**
希望する最終脱水回転数または「**リンスホールド**」を選択するか、または脱水の選択を解除します（「**なし**◎（No Spin）」）。

④ **PC/ 光インターフェース**
サービス技術者が製品を点検する際や、将来プログラミングをアップデイトする際に使用します。
※「アップデイト」は省エネ対応プログラムの更新で、アップグレードではありません。また、新しいプログラムの追加はできません。

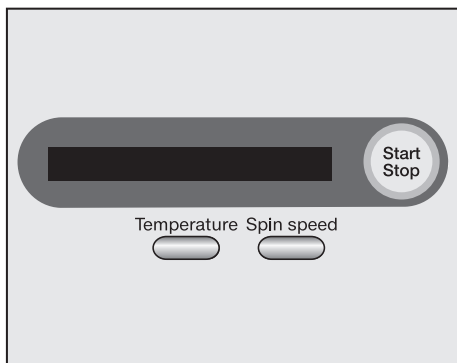
⑤ **「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタン**
選択したプログラムを開始したり、開始したプログラムを取り消したりします。

⑥ **オプションボタン**
さまざまな追加オプションを洗濯プログラムに追加します。

⑦ **プログラムセレクター**
プログラムを選択します。選択したプログラムの表示ランプが点灯します。プログラムセレクターは、左右両方向に回すことができます。

⑧ **「Door」ボタン**
本体のドアを開きます。

⑨ **I 0 ボタン**
本製品の電源を入れたり、切ったりします。

洗濯機の操作

以下の設定をディスプレイで選択します。

– 洗浄温度

– 脱水回転数

– プログラミング機能

– プログラムの取り消し

– チャイルドロック

ディスプレイには、以下の項目も表示されます。

– プログラム所要時間

– プログラム進行

プログラム所要時間

プログラムが開始すると、ディスプレイにプログラムの想定所要時間（時間と分単位）が表示されます。

最初の 8 分間で、洗濯物の吸水性と洗濯物の量が測定されます。その結果、所要時間が延長されたり、短縮されたりします。

プログラミング機能

プログラミング機能を使用すると、必要に合わせて洗濯機のプログラムを設定できます。プログラミングモードでは、選択した機能がディスプレイに表示されます。

初めて使用する前に、機器を正しく設置し、接続してください（「設置と接続」を参照）。使用時の水漏れを防ぐため、排水フィルターがしっかり閉められているか確認してください。

工場で本製品の徹底的な機能テストを実施しているため、ドラムに少量の水が残っている場合があります。

安全上の理由から、初めての使用に備えて製品を設定するまで脱水を行うことはできません。脱水機能を有効にするには、衣類や洗剤を入れずに洗濯を行う必要があります。

このときに洗剤を使用すると、泡が必要以上に出ることがあります。

泡が出過ぎると、ボールバルブが働きます。ボールバルブは、洗濯プログラム中に外ドラムから洗剤が流れ出るのを防ぎ、洗剤を最適に利用できるようにします。

■ ボタンを押します。

本製品の電源を初めて入れると、「welcome」画面が表示されます。

初回使用時に1時間以上かかるプログラムを実行完了しない限り、本製品の電源を入れるたびにディスプレイに「welcome」画面が表示されます。

言語の設定

ディスプレイに表示される言語を選択するようメッセージが表示されます。プログラミング機能で、いつでも言語を変更することができます。

deutsch

■ 希望の言語が表示されていない場合は、プログラムセレクターを回して言語を選択します。「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンを押して、選択した言語を確定させます。

輸送用ボルトの取り外し

損傷を避けるため、本製品を初めて使用する前に輸送用ボルトを取り外してください。取り外し方については、「設置と接続」を参照してください。

■ 輸送用ボルトを取り外した後（取り付け作業者がこの作業を行っていない場合）、「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンを押します。

初回使用

衣類と洗剤を投入せずに、「Cotton 60°C（**コットン 60°C**）」プログラムを実行します。

■ 止水栓を開けます。

■ 「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンを押します。

■ プログラムの終了後、本製品の電源を切ります。

これで、本製品の使用準備が整いました。

環境に配慮した洗濯

エネルギーと水の消費

– 各プログラムの最大容量を使って洗濯します。
  エネルギーおよび水の消費量は、衣類量に合わせて自動調整されます。各プログラムに設定されている最大衣類量を投入すると、最も効率的に水やエネルギーを使用することができます。

– 少量の洗濯物の洗浄時には、洗濯機の自動容量認識システムが、水量、時間、電力を節減するように作動します。このため、洗濯の途中で、表示された残り時間が修正される場合があります。

– 少量の洗濯物は、「Express 20（クイック洗い 20）」プログラムを使用します。

– 低温設定を使用して洗濯すると、電力が節約されます。

– 洗濯機を清潔に保つには、定期的に粉末洗剤を使用してお湯（60°C 以上）で洗濯を行います。お湯で洗濯することを忘れないように、「衛生ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ」メッセージがディスプレイに表示されます。

洗剤の消費

– 洗剤のパッケージに記載のメーカーの推奨量を最大量としてください。

– 洗濯物の汚れ具合に合わせて洗剤の使用量を加減します。

– 洗濯物の量が少ない場合には、洗剤の量を減らします（容量が半分の場合は、洗剤の量を約 3 分の 1 減らします）。

正しいオプション（「Short（短縮）」、「Pre-wash（予備洗い）」）の選び方

以下を選択します。

– はっきりとした染みのない場合は、比較的軽い汚れや一般的な汚れ向けの「Short（短縮）」オプションを設定した洗濯プログラム

– はっきりとした染みのある場合は、一般的な汚れやひどい汚れ向けの洗濯プログラム（追加オプションなし）

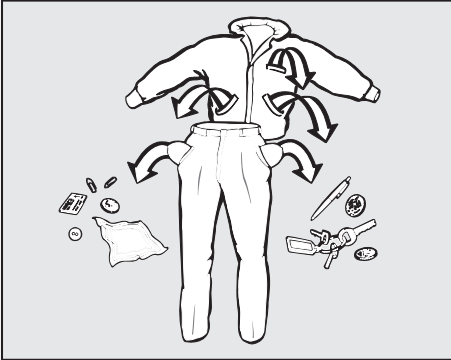
– 泥（埃や砂など）がたくさん付いた衣類向けの「Pre-wash（予備洗い）」オプションを設定した洗濯プログラム

乾燥機を使用する場合のポイント

各プログラムで最高の脱水回転数を選択すれば、乾燥の際にかかる電力を節約できます。

簡単な手順

❶、❷、❸... の数字で表示された操作手順に従って、簡単に操作を進めることができます。

❶ 洗濯物を分類します。

■ ポケットの中を空にします。

異物（釘、硬貨、クリップなど）が混入していると、衣類や部品を損傷する可能性があります。

■ 洗濯の前に、衣類に付いた染みはなるべく早く洗ってください。色落ちしない布で軽く叩くように染みを落とします。決してこすらないように注意してください。

衣類に付いた染みは洗濯前に液体洗剤、染み抜き剤などで前処理しておくと効果的です。使用する際は、メーカーの指示に従ってください。特にしつこい汚れについては、お近くのクリーニング店にご相談ください。

染み落としの前処理で溶剤を含む洗剤（洗濯用ベンジンなど）を衣類に使用する際は、洗剤がプラスチック部分（ボタンなど）に付かないように保護し、本製品で洗う前に洗剤をすすいで落としてください。

本製品では溶剤を含む洗剤を使用しないでください。

■ 色およびラベル表示に従って衣類を仕分けします。ラベル表示は通常、襟元または脇に縫い付けられています。

濃い色の衣類は、初めて洗濯したときに色落ちすることが多いため、白色の衣類と濃い色の衣類は分けて洗濯してください。

– カーテン : リールやメタルテープを取り外すか、洗濯ネットの中に入れます。

– ワイヤーと襟の芯 :
ブラジャーのワイヤー、ワイシャツの襟の芯などは、取り外すか、縫い付けます。

– ニット製品、パンツ、ジーンズ、T シャツ、スウェットシャツ : メーカーの指示がある場合は、裏返しにします。

– 洗濯の前にファスナーは閉じ、フックは留め金にかけます。

– ベッドカバー、枕カバー : ファスナーは閉じ、小物が中に入り込まないようにします。

バスマット等、裏面がゴム製のものは洗濯できません。タオルケット、カーテンなどは 1 枚では洗わないでください。また、洗濯ネットを使用する場合は、必ず他の洗濯物と一緒に洗濯してください。脱水時、ドラム内で洗濯物が片寄り、異常な振動を引き起こす原因となります。

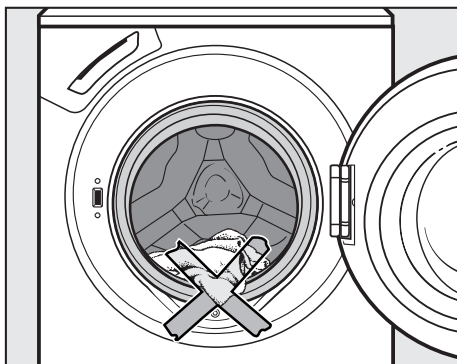
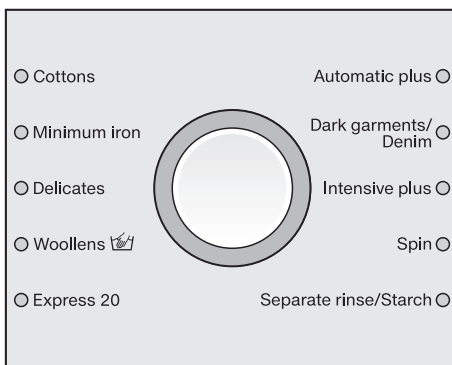
水洗いできない衣類（☒ の表示が付いたもの）は、**絶対に本製品で洗濯しないでください。**

❷ 洗濯機の電源を入れます。

❸ 洗濯物を入れます。

- 「Door」ボタンを押して、ドアを開けます。
- 洗濯物を広げて、ドラムの中に入れます。さまざまな大きさの衣類を混ぜて入れると、洗濯効果が上がり、脱水時も衣類が偏りにくくなります。

最大容量で洗濯すると、衣類の量に対する電気と水の消費を最小限に抑えることができます。ただし、詰め込み過ぎると洗濯効果が低下し、しわの原因となります。

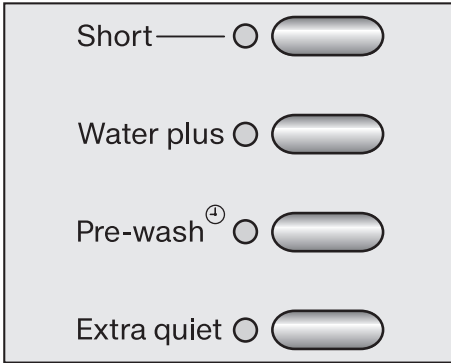
ドアとシーリングリングの間に衣類を挟まないよう注意してください。

- 軽く弾みを付けて、ドアを閉めます。

❹ プログラムを選択します。

- プログラムセレクターを右または左に回して必要なプログラムを選択します。選択したプログラムの表示ランプが点灯します。

❺ 温度と脱水回転数を選択します。

表示されている温度と脱水回転数は、変更できます。

1:49 60°C 1200

- 「Temperature」ボタンで温度を変更し、「Spin speed」ボタンで脱水回転数を変更できます。

❻ オプションを選択します。

■ 必要なボタンを押して、オプションを選択します。選択したオプションの表示ランプが点灯します。

すべての追加オプションがあらゆるプログラムに適しているとは限りません。

使用するプログラムに合った追加オプションだけを選択できます。

Short（短縮）

衣類に目立った染みがない、軽い汚れと一般的な汚れ向けです。

本洗いの所要時間が短縮されています。

Water plus（水量プラス）

本洗いとすすぎの水量を増やします。

「Water plus（**水量プラス**）」では、他の設定も選択できます。詳細については、「プログラミング機能」を参照してください。

Pre-wash（予備洗い）

「Pre-wash（**予備洗い**）」オプションのみか、「Pre-wash（**予備洗い**）」と 1 時間または 2 時間のつけ置き洗いを合わせたオプションを有効にします。

ボタンを押す回数は以下のとおりです。

1 回 = 予備洗い
2 回 = 予備洗い +1 時間のつけ置き洗い
3 回 = 予備洗い +2 時間のつけ置き洗い
4 回 = オプション選択なし

Extra quiet（サイレントモード）

早朝や深夜に洗濯機を使用する場合に、洗濯音をより小さくすることができます。

「**リンスホールド**」オプションが有効で、「Extra quiet（**サイレントモード**）」オプションが選択されている場合は、脱水が行われません。プログラムの所要時間は長くなります。

「**リンスホールド**」を解除するには :

■ 「Spin speed」ボタンを押して、希望する脱水回転数を選択します。

洗濯機の正しい使い方

❼ 洗剤を入れます。

以下の理由から、洗剤を正しい量で使用することが重要です。

<u>. . . 洗剤が少なすぎる場合 :</u>

– 洗濯物がきれいに洗えず、時間が経つにつれ黒ずんで、手触りが硬くなる

– ベトベトしたカスが洗濯物に付着する

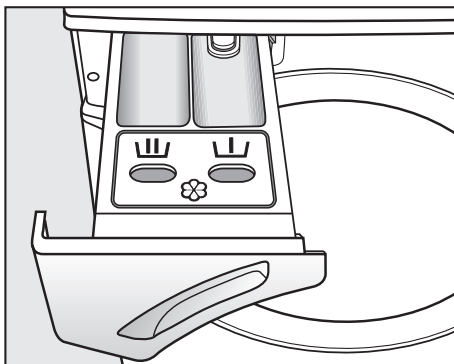
– 石灰がヒーター部分に沈殿する

<u>. . . 洗剤が多すぎる場合 :</u>

– 泡が立ち過ぎ、回転のレベルが低下し、洗いとすすぎ、脱水の効果が低下する

– グレーで、硬い手触りになり、きれいに洗えない。

– 追加のすすぎによって水の使用量が増加する

– 環境への負担が増加する

■ 洗剤ディスペンサーを引き出し、洗剤を入れます。

予備洗い用の洗剤（推奨洗剤量のうち、3 分の 1 を に入れ、3 分の 2 を に入れます)。

つけ置き用を含む、本洗い用の洗剤（選択している場合）
（漂白剤を使用する場合は、洗剤と一緒に投入してください。）

✿

柔軟仕上げ剤、または液体洗濯糊
（粘度の高い液体の場合は、水で薄めて投入してください）

■ 洗剤ディスペンサーの引き出しを閉めます。

詳細については、「洗剤」を参照ください。

❽ プログラムを開始します。

■ 点滅している「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押します。

プログラムを開始すると、プログラムの推定所要時間がディスプレイに表示されます。最初の 8 分間で、洗濯物の吸水性が測定されます。その結果、所要時間が延長されたり、短縮されたりします。

プログラム進行もディスプレイに表示されます。プログラムの各項目が、いつ終了するかが示されます。

❾ プログラムが終了したら、衣類を取り出します。

プログラム終了後のしわ防止プロセスで、以下が交互にディスプレイに表示されます。

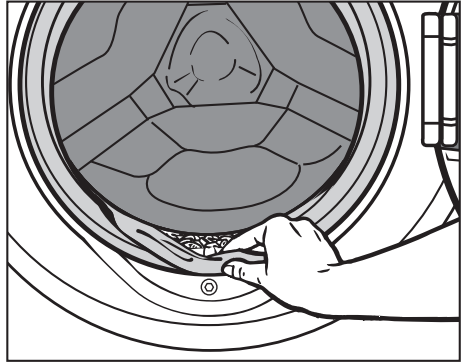
0:00　しわ防止

および

0:00　終了

■ 「Door」ボタンを押して、ドアを開けます。

■ 衣類を取り出します。

ドラム内に衣類の取り残しがないよう注意してください。放置された衣類は、次の洗濯で色移りしたり、変色したりする可能性があります。

■ ドアのシーリングリングにボタンなど、詰まりを起こす可能性のある異物が入っていないか点検します。

■ I O ボタンを押して、洗濯機の電源を切ります。

■ ドアを閉めます。ドアが開いたままになっていると、ドラム内に意図しない物が入り込む危険性があります。気付かず一緒に洗濯してしまうと、衣類を傷める恐れがあります。

最終脱水回転数

プログラム	rpm
Cottons（コットン）	1200
Minimum iron（ミニマムアイロン）	1200
Delicates（合成繊維 ）	600
Woollens（ウール）	1200
Express 20（クイック洗い 20）	1200
Automatic plus（自動プラス）	1200
Dark garments/Denim（濃い色の衣類 / ジーンズ）	1200
Intensive plus（インテンシブプラス）	1200
Spin（脱水）	1200
Separate rinse/Starch（セパレートリンス / 糊付け）	1200

最終脱水回転数は、減らすことができます。ただし、上記の回転数よりも高い最終脱水回転数は選択できません。

すすぎと中間脱水

本洗い後および複数のすすぎの間に洗濯物を脱水します。最終脱水回転数を下げた場合には、中間脱水回転数も同様に下がります。「**Cottons（コットン）**」プログラムで、回転数が 700 rpm より少なく設定された場合、すすぎが 1 回追加されます。

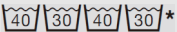
最終脱水の取り消し（「リンスホールド」）

– 「Spin speed」ボタンを押して、「**リンスホールド**」（ ）設定を選択します。衣類は、最後のすすぎ段階が終わると、そのまま水中につけ置きされます。これにより、プログラム終了後に衣類をすぐに取り出さない場合に、衣類がしわになるのを防ぎます。

– 最終脱水を開始する場合：
選択可能な最大脱水回転数が表示されます。これよりも少ない脱水回転数を選択できます。「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンを押して最終脱水を開始します。

– プログラムを終了する場合：
「Door」ボタンを押します。水が排出されます。「Door」ボタンをもう一度押して、ドアを開けます。

すすぎと中間脱水、最終脱水（「なし（No Spin）」）の取り消し

– 「Spin speed」ボタンを押して、「**なし（No Spin）**」設定を選択します。

最終すすぎ後、衣類は脱水されません。水が排出され、しわ防止プロセスが作動します。

この設定を選択した場合、一部のプログラムですすぎが 1 回追加されます。

Cottons（コットン）95 70 60 50 40 30*　Cold（水）～ 95°C　最大容量 7.0kg	
素材	T シャツ、下着、タオル、テーブルリネンなどの綿、麻、混紡繊維素材。
検査機関への指示 : 短縮プログラム : 容量 3.5 kg、「Short（短縮）」オプション	
Minimum iron （ミニマムアイロン）60 50 40 30 60 50 40 30*　Cold（水）～ 60°C　最大容量 3.5 kg	
素材	合成繊維、混紡織物、手入れの簡単な綿製品。 人工繊維の割合が高い素材の場合、「ソフト運転」プログラムの選択をお奨めします。「プログラミング機能」を参照してください。
注意点	しわになりやすい素材の場合は、脱水回転数を下げてください。
Delicates（合成繊維）60 50 40 30 40 30*　Cold（水）～ 60°C　最大容量 2.5 kg	
素材	合成繊維、混紡繊維、レーヨン、手入れの簡単な綿製品。 洗濯機で水洗い可能とメーカー表示されたカーテン（メッシュカーテンを含む）。
注意点	– 埃のついたカーテンには、「Pre-wash（予備洗い）」が推奨されているプログラムを選択します。 – しわになりやすい製品には、脱水回転を落とすか「なし（No Spin）」を選択します。
Woollens（ウール）40 30*　Cold（水）～ 40°C　最大容量 2.0 kg	
素材	洗濯機または手洗い可能なウールまたは混毛素材。 表示ラベルに温度指定がない場合、水設定で洗濯してください。
注意点	しわになりやすい衣類の場合は、脱水回転数を下げてください。
Express 20（クイック洗い 20）40 30*　Cold（水）～ 40°C　最大容量 3.5 kg	
素材	摩耗の少ない、または非常に軽い汚れの綿製品または合成繊維。
注意点	「Short（短縮）」オプションが自動的に作動します。

プログラム早見表

Automatic plus（自動プラス） 40 30 40 30*	**Cold（水）～ 40°C　最大容量 5.0 kg**
素材	「Cottons（コットン）」と「Minimum iron（ミニマムアイロン）」プログラムに適した、仕分けしていない衣類。色別に仕分けしてください。
注意点	このプログラムでは、衣類にそれぞれ最良のお手入れと洗い上がりを施すため、洗濯設定（水量、洗濯リズム、脱水回転数など）が自動的に調整されます。
Dark garments/Denim（濃い色の衣類 / ジーンズ）	**Cold（水）～ 60°C　最大容量 3.0 kg**
素材	黒または濃い色の綿、混紡繊維、デニム製品
注意点	― 裏返して洗濯します。 ― デニム製品は、初めての洗濯で色落ちすることがよくあります。薄い色の衣類と濃い色の衣類は、仕分けして洗濯してください。
Intensive plus（インテンシブプラス）	**Cold（水）～ 95°C　最大容量 7.0 kg**
素材	「Cottons（コットン）」と「Minimum iron（ミニマムアイロン）」プログラムに適した、ひどく汚れていて、仕分けしていない製品。色別に仕分けしてください。
注意点	― 予備洗い追加機能が自動的に作動します。 ― 本洗いの所要時間が延長されます。
Spin（脱水）	
注意点	― 排水のみの場合：「なし（No Spin）」を選択します。 ― 必ず適切な脱水回転数を選択してください。
Separate rinse/Starch（セパレートリンス / 糊付け）	**最大容量 7.0 kg**
素材	― 手洗いした洗濯物をすすぐ場合 ― テーブルクロス、食卓用ナプキン、作業着の糊付けの場合
注意点	― しわになりやすい衣類の場合は、脱水回転数を下げてください。 ― 糊付けする製品はきれいに洗濯し、柔軟仕上げ剤は使用しないでください。

*　バケツマークは、衣類の取扱表示ラベルを表します。「衣類の取扱表示ラベル」を参照してください。

プログラムに以下の追加オプションを設定できます。

	Short（短縮）	Water plus（水量プラス）	Pre-wash（予備洗い）	Pre-wash+Soak（予備洗い+つけ置き洗い）	Extra quiet（サイレントモード）
Cottons（コットン）	X	X	X	X	X
Minimum iron（ミニマムアイロン）	X	X	X	X	X
Delicates（合成繊維）	X		X	X	X
Woollens（ウール）					
Express 20（クイック洗い20）	X[1]	X			X
Automatic plus（自動プラス）					X
Dark garments/Denim（濃い色の衣類/ジーンズ）	X		X	X	X
Intensive plus（インテンシブプラス）		X	X[2]		X
Spin（脱水）					
Separate rinse/Starch（セパレートリンス/糊付け）					X

X[1] = 追加オプションは、プログラムの一部として自動的に作動します。
X[2] = 追加オプションは、プログラムの一部として自動的に作動し、選択の解除ができません。

衣類の洗濯表示記号

洗濯		
マーク内に記載されている数字は、その衣類を洗濯できる最高温度です。バケツマークの下線の数は、許容回転レベルを示しています（ISO）。		
ISO[1]	JIS[2]	
95	95	記号に下線なし：= 通常の回転
60	60	マークに記号 1 本：= 少ない回転
30	40	記号に下線 2 本：= さらに少ない回転
	手洗イ 30	手洗い（温度指定がない場合、最低温度（水）を使用）
		洗濯不可

乾燥		
点の数は、乾燥温度を示しています（ISO）。		
ISO[1]	JIS[2]	
	—	標準温度
	—	低温
	—	タンブラー乾燥不可

アイロン		
点の数は、アイロンの温度を示しています（ISO）。		
ISO[1]	JIS[2]	
	高	高温アイロン（最高敷板温度：約 200°C）
	中	中温アイロン（最高敷板温度：約 150°C）
	低	低温アイロン（最高敷板温度：約 110°C）このマークの付いた衣類には、スチームアイロン不可
		アイロン不可

クリーニング		
ISO[1]	JIS[2]	
F	ドライ セキユ系	ドライクリーニングのみ。文字は、適切なクリーニング溶剤の種類を示しています。
P	ドライ	
W	—	専門店での水洗いのみ
	ドライ	ドライクリーニング不可

漂白		
ISO[1]	JIS[2]	
△	—	酸素系漂白剤の使用可
		酸素系漂白または非塩素系漂白のみ使用可
	—	漂白不可

1) ISO（国際標準化機構）によって定められた衣類の取扱表示ラベル
2) JIS（日本工業規格）によって定められた衣類の取扱表示ラベル

	本洗い		すすぎ		脱水	
	水量	洗濯リズム	水量	すすぎ	中間脱水	最終脱水
Cottons（コットン）		Ⓐ		2-4[1)2)]	✓	✓
Minimum iron（ミニマムアイロン）		Ⓒ		2-3[3)]	✓	✓
Delicates（合成繊維 ）		Ⓓ		3	–	✓
Woollens（ウール）		Ⓕ		2	✓	✓
Express 20（クイック洗い20）		Ⓑ		2-3[3)]	✓	✓
Automatic plus（自動プラス）		ⒶⒷⒸ		2-3[3)]	✓	✓
Dark garments/Denim（濃い色の衣類 / ジーンズ）		Ⓑ		3	–	✓
Intensive plus（インテンシブプラス）		Ⓐ		2-4[1)2)]	✓	✓
Spin（脱水）	–	–	–	–	–	✓
Separate rinse/Starch（セパレートリンス / 糊付け）	–	–		2	–	✓

記号の説明については、次のページを参照してください。

プログラム進行

[低水位の記号] = 低水位

[中水位の記号] = 中水位

[高水位の記号] = 高水位

Ⓐ = 強リズム

Ⓑ = 標準リズム

Ⓒ = ソフトリズム

Ⓓ = デリケートリズム

Ⓔ = ウルトラデリケートリズム

Ⓕ = 手洗いリズム

本製品は、自動容量認識システムが搭載されており、完全に電子制御されています。洗濯物の量と吸水率によってプログラムに必要な水量が適宜選択されます。つまり、プログラムサイクルと所要時間は、洗濯物によって異なります。

この表に概説されているプログラム進行は、最大容量における基本的なプログラムに基づいています。選択可能な追加オプションは、考慮されていません。

ディスプレイにプログラムが開始する段階が表示されます。

プログラム進行における特別機能

しわ防止：

プログラム終了後、しわを防止するため、最長 30 分間隔をあけドラムの回転が続きます。
例外：「Woollens（ウール）」プログラムには、しわ防止プロセスがありません。しわ防止プロセスではいつでも、ドアを開けて洗濯物を取り出すことができます。

1) 60 ～ 95°C の温度を選択した場合、すすぎは 2 回行われます。60°C 以下では、すすぎが 3 回になります。

2) 以下の場合には、すすぎが 3 回または 4 回行われます。

– ドラム内に泡が多すぎる場合
– 脱水回転数が 700 rpm より遅い場合
– 「なし ◎ (No Spin)」が選択されている場合

3) 以下の場合には、すすぎが 3 回行われます。

「なし ◎ (No Spin)」が選択されている場合

プログラムの取り消し

プログラムが開始した後いつでも、プログラムを中止できます。

■ 「Start/Stop（スタート / ストップ)」ボタンを押します。

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑのｷｬﾝｾﾙ

■ 点滅している「Start/Stop（スタート / ストップ)」ボタンをもう一度押します。

残っている洗濯水が排水されます。

洗濯物を取り出す場合：

■ 「Door」ボタンを押します。

別のプログラムを選択する場合：

■ ボタンを押して、洗濯機の電源を切ります。

■ 洗濯機の電源をもう一度入れます。

■ 洗剤ディスペンサーの引き出しに洗剤がまだ残っているか確認します。必要に応じて、洗剤を追加します。

■ 新しいプログラムを選び、開始します。

プログラムの中断

■ ボタンを押して、洗濯機の電源を切ります。

同じプログラムを続行する場合：

■ ボタンを押して、洗濯機の電源をもう一度入れます。

プログラムの変更

プログラムが開始した後は、プログラムを変更できません。

温度

開始してから 5 分以内であれば、温度は変更することができます。

■ 「Temperature」ボタンを押します。

脱水回転数

最後の脱水が始まる前までは、脱水回転数は変更することができます。

■ 「Spin speed」ボタンを押します。

追加オプション

プログラム開始後 5 分以内は、「Short（短縮）」と「Water plus（水量プラス）」オプションは選択または取り消すことができます。

チャイルドロックが作動している場合は、プログラムの取り消しや変更はできません。

プログラム進行の変更

衣類の追加または取り出し

- 「Door」ボタンを押して、ドアを開けます。
- 衣類を追加または取り出します。
- ドアを閉めます。

プログラムは自動的に続行されます。

注：

プログラムが一旦開始すると、センサーが認識している洗濯物の量は変更されなくなります。

このため、プログラムの開始後に洗濯物が追加または取り出された場合、最大容量という想定でディスプレイに表示されるプログラム所要時間が延長され、運転を開始します。

以下の場合は、ドアを開けることはできません。

- 洗濯水の温度が **55°C** を超える場合
- 水位が一定の値を超える場合
- 「**最終脱水**」が始まっている場合

上記の場合に「Door」ボタンを押すと、ディスプレイに以下のように表示されます。

i ドアはロックされています

チャイルドロック

チャイルドロックは、洗濯中にドアを開いたり、プログラムを停止したり、温度や脱水回転数を変えたりすることを防止する機能です。

チャイルドロックの有効化

- プログラムが開始したら、「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンを押し続けます。

ストップまたは3秒後に

- ディスプレイに以下のように表示されるまで、「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンをしばらく押し続けます。

操作ロック

これでチャイルドロック機能が有効になりました。プログラム終了後、チャイルドロックは自動的に解除されます。

チャイルドロックの解除

- プログラムが開始したら、「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンを押し続けます。

3秒後にロック解除

- ディスプレイに以下のように表示されるまで、「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンをしばらく押し続けます。

操作可能

使用可能な洗剤

全自動洗濯機用の洗剤は、すべて使用できます。錠剤タイプの洗剤は最大容量の洗濯の場合は適していますが、少量の洗濯物の場合は量を減らせないため適していません。錠剤タイプの洗剤の中にはすぐに溶けないものもあり、短時間のプログラムには適していないことがあります。

酵素による損傷の恐れがあるため、絹には酵素入り洗剤を使用しないでください。使用方法と使用量は、洗剤のパッケージに記載されています。

洗剤や柔軟仕上げ剤などのミーレケアコレクションの詳細については、本書巻末の「オプションの付属品」を参照してください。

	白物用	色柄物用	デリケート衣類用	特殊	撥水加工剤	柔軟仕上げ剤
Cottons（コットン）	X	X				X
Minimum iron（ミニマムアイロン）	X	X				X
Delicates（合成繊維 ）	X	X	X	X		X
Woollens（ウール）						X
Express 20（クイック洗い 20）[1)]	X	X				X
Automatic plus（自動プラス）	X	X				X
Dark garments/Denim（濃い色の衣類 / ジーンズ）[1)]	X	X	X			X
Intensive plus（インテンシブプラス）	X	X				X
Separate rinse/Starch（セパレートリンス / 糊付け）	–	–		X		X

1) 液体洗剤の使用をお奨めします。
※ X = 使用が適している洗剤

粉石鹸の使用方法

1) 粉石鹸が溶けにくい場合の溶かし方
 ① まず、30°C 前後のぬるま湯を約 5 ～ 10L、別の容器（バケツなど）に用意します。
 ② 次にご使用になる水位（水量）にあった量の粉石鹸を用意します。
 ③ 十分かき回しながら粉石鹸を少しずつ入れていきます。粉石鹸が固まったり、粉が残ったりしないよう注意して、よくかき混ぜ十分に溶かしたのち洗濯機にお入れください。

2) 粉石鹸は、合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分に行ってください。よくすすがないと黄ばみや石鹸の臭いの原因となります。

3) 粉石鹸の使用量が多すぎたり、低音の水に直接石鹸を入れたりしますと、完全に溶けない石鹸分や石鹸カスがホースや水槽の内側に付着し、浮きあがって洗濯物を汚すことがあります。

洗剤

適切な洗剤の量は、以下の状況に応じて調整します。

－ 洗濯物の量

－ 洗濯物の汚れ具合

軽い汚れ
目立った汚れがない。体臭などの臭いが軽く衣類に付いている。

普通の汚れ
目に見える汚れがある、またはわずかに薄い染みがある。

ひどい汚れ
汚れ、染みがはっきり目立つ。

－ 水の硬度
硬度が不明な場合は、お住まいの地域の水道局にお問い合わせください。

複数の洗剤と溶剤による洗濯

複数の洗剤や溶剤（特別用途の洗剤）を使用する場合は必ず、以下の順に 山 部へ入れることをお奨めします。

1. 洗剤

2. 漂白剤

これで溶剤がより均等に行き渡るようになります。

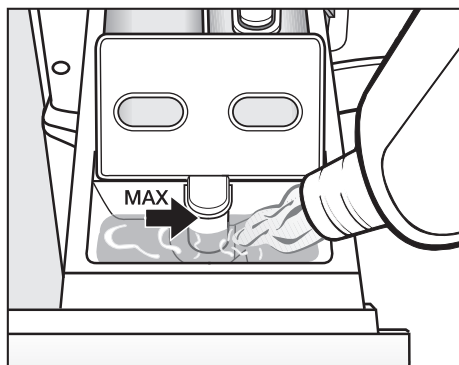
柔軟仕上げ剤 / 液体洗濯糊

糊付け

ワイシャツ、テーブルクロス、ベッドリネンなどの衣類に張りと厚みを与えます。

柔軟仕上げ剤

衣類を柔らかく仕上げ、乾燥機で乾燥させる際の静電気を防止します。

柔軟仕上げ剤、液体洗濯糊の自動投入

■ 柔軟仕上げ剤または液体洗濯糊を ❀ 部に入れます。**目盛りの最高位置 MAX を超えないようにしてください。**

最後のすすぎで、柔軟仕上げ剤または液体洗濯糊が自動投入されます。プログラムの終了時に、少量の水が ❀ 部に残ります。

洗濯糊を頻繁に使用する場合は、定期的にディスペンサー部位、特にサイフォンチューブと柔軟仕上げ剤の投入口を入念に掃除してください。詳細については、「洗剤ディスペンサーの掃除」を参照してください。粉状洗濯糊や粘性のある液状洗濯糊は、❀ 部が詰まる原因となるため、使用しないでください。

洗濯した衣類に柔軟仕上げ剤を使用したり糊付けをする

■ メーカーのパッケージに記載された指示に従って投入します。

■ 液体は ❀ 部に投入し、粉状や粘性のある配合物は ⊔ 部に投入します。

■ プログラムセレクターを「Separate rinse/Starch（セパレートリンス/糊付け）」の位置に合わせます。

■ 脱水回転数を選択します。

■ 「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押します。

染色

■ 本製品では、染色または脱色剤を使用しないでください。

■ 家庭用洗濯機での使用に適した染色剤は使用できます。ただし、染色を頻繁に行うと、染色に使用する塩によって、本製品のステンレス部位が腐食する場合があります。使用する際は、メーカーの指示に従ってください。

ドラムの掃除（衛生インフォメーション）

低温で洗濯をしたり、液体洗剤を使用して洗濯をすると、本製品内に細菌や不快な臭いが発生する可能性があります。ドラムを掃除して不快な臭いの発生を防止するためには、月に一度、または「衛生ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ」メッセージがディプレイに表示されたときに、粉末洗剤を使用して「Cottons 75°C（コットン 75°C）」プログラムを実行します。

以下のお手入れをする時は、プラグを電源から抜いてください。

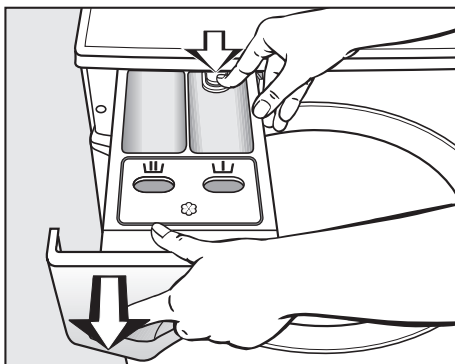
洗濯機にホースで水をかけないでください。

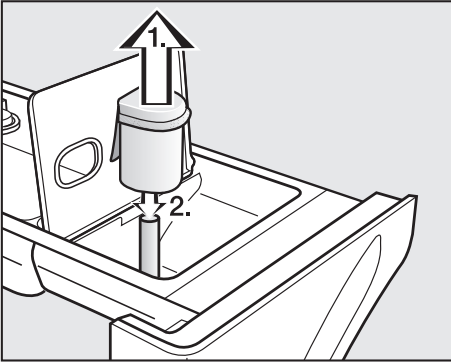
本体の掃除

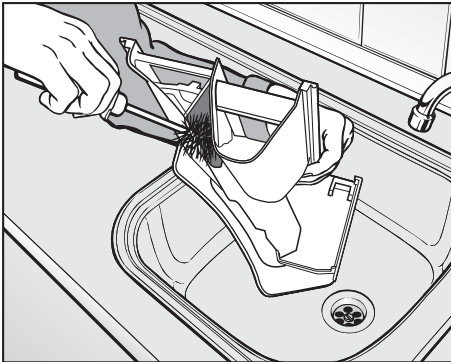
- 本体の外側は、研磨剤の入っていない中性洗剤または石鹸と水に浸してよく絞った布を使用して掃除します。その後柔らかい布で拭き取ってください。
- ドラムは、クリーナーのパッケージに記載された指示に従って、適切なステンレス専用のクリーナーを使用して掃除します。

溶剤、研磨剤の入った洗剤、ガラス用クリーナーや汎用洗剤は、絶対に使用しないでください。これらの洗剤には化学物質が含まれているため、プラスチック表面やその他の部位を損傷する恐れがあります。

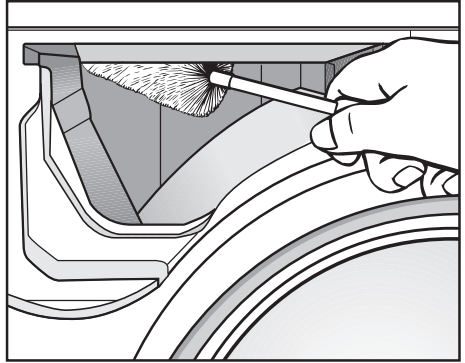
洗剤ディスペンサーの掃除

予備洗いと本洗い用の洗剤ディスペンサーの引き出し部分は、自動的に掃除が行われます。衛生上、定期的に引き出し全体を掃除してください。

- 抵抗が感じられるまで、洗剤ディスペンサーの引き出しを引っ張ります。レバーを引いて、同時に洗濯機から引き出しを抜きます。
- 洗剤ディスペンサーの引き出しを温水で掃除します。

サイフォンと柔軟仕上げ剤の投入口の掃除

1. ✿ からサイフォンを取り外し、蛇口から流れる温水ですすぎます。同様にサイフォンチューブも掃除します。

2. サイフォンを元に戻します。

■ ブラシと温水を使用して、柔軟仕上げ剤の投入口を掃除します。

洗濯糊を頻繁に使用する場合は、サイフォン、サイフォンチューブ、および柔軟仕上げ剤の投入口を入念に掃除してください。糊の付着物は、詰まりの原因となります。

洗剤ディスペンサー引き出し枠の掃除

■ ボトル用ブラシを使用して、洗剤ディスペンサーの引き出し枠の中にあるノズルから洗剤の残りカスと石灰カスを取り除きます。

こんなとき、どうしたらいい？

ここでは、弊社コールセンターにお問い合わせいただく前に、軽度のトラブル（誤った操作によるものを含む）を解決するためのヒントを説明します。

電気器具の修理は、必ず地域および国の電気設備基準に厳密に従って、適任な有資格者が行わなければなりません。無資格者による修理などは危険です。正規の修理技術者以外による作業によって生じた損害は、保証対象外となります。

プログラムが開始しない		
問題	**考えられる原因**	**対応策**
画面が表示されず、「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンの表示ランプが点灯しない。	本製品に電力が供給されていません。	以下のことを確認してください。 ー 電源プラグは差し込まれていますか？ ー ブレーカーが落ちていませんか？
コードを入力するよう求められている。	コードによる機能が有効になっています。	コードを入力し、入力を確定させてください。次回電源を入れた際にこのメッセージがディスプレイに表示されないようにするには、コードを解除してください。
画面が表示されない。	消費電力節減のため、ディスプレイの表示が自動的に消えるようになっています（スタンバイモード）。	ボタンを押します。スタンバイモードが終了します。

以下のエラーメッセージがディスプレイに表示され、プログラムが停止する		
問題	考えられる原因	対応策 ❶
⚠ 排水エラー	ー 排水が妨げられているか、制限されています。 ー 排水ホースの固定位置が高すぎます。	ー 排水フィルターと排水ポンプを掃除します。 ー 最大よう程の位置は 1 m です。
⚠ 給水エラー	給水が妨げられているか、制限されています。	以下のことを確認してください。 ー 止水栓が開いている。 ー 給水ホースがよじれている。 ー 水圧が極端に低くなっている。
⚠ ウォータープルーフ･エラー	ウォータープルーフシステムが反応しました。	ー 止水栓を閉めます。 ー コールセンターまでお電話でお問い合わせください。
⚠ テクニカルエラー	故障しています。再度プログラムを開始してください。	このエラーメッセージが引き続き表示される場合は、コールセンターまでお電話でお問い合わせください。

❶ エラーメッセージの消去 : I O ボタンを押して、洗濯機の電源を切ります。

こんなとき、どうしたらいい？

プログラムの終了時に以下のエラーメッセージがディスプレイに表示される		
問題	考えられる原因	対応策
ヒーターエラー	ヒーターが入りません。	再度プログラムを開始してください。 このエラーメッセージが引き続き表示される場合は、コールセンターまでお電話でお問い合わせください。
洗剤量のチェック	洗濯時に過剰な泡が発生しました。	次に洗濯するときには、洗剤の量を少なくし、洗剤のパッケージ記載の使用量を守ってください。
衛生インフォメーション	60°C を超える温度を使用したプログラムが長い間実行されていません。	細菌や不快な臭いの発生を防止するためには、粉末洗剤を使用して「Cottons 75°C（コットン 75°C）」プログラムを実行します。

一般的な問題		
問題	**考えられる原因**	**対応策**
脱水中、洗濯機が振動する。	洗濯機が水平に設置されていません。	脚部を調節して本体の水平を取ってください（「設置と接続」を参照）。
衣類が適切に脱水されず、水が滴っている。	最終脱水時に洗濯物の偏りが検知され、自動的に脱水回転数が減りました。	大物衣類と小物衣類を混ぜて入れると、脱水効果が向上します。
衣類が十分に脱水されない。	選択した脱水回転数が低すぎます。	次は脱水回転数を上げてください。
ポンプから変な音がする。	これは故障ではありません。ポンプは通常、動作の始めと終わりにズーズーという音を出します。	
洗剤ディスペンサーに洗剤がたくさん残っている。	水圧が極端に低くなっています。	─ 給水フィルターを掃除してください。 ─「Water plus（水量プラス）」を選択してください。
柔軟仕上げ剤が完全に注入されないか、❀ 部位に残る水が多すぎる。	サイフォンチューブが正しく設置されていないか、詰まっています。	サイフォンを掃除してください（「掃除とお手入れ」の「洗剤ディスペンサーの掃除」を参照）。
ディスプレイが別の言語になっている。	プログラミング機能で、別の言語が選択されています。 ─ 言語 ⚑	必要な言語を選択してください。旗の記号で選択結果が示されます。
衣類の乾燥が仕上がったが、ゴワついている。	洗濯力が強すぎます。	よりソフトな動作とより多い水量でプログラムを設定してください。
	洗剤の量が足りません。	洗濯物に石灰が残らないように洗剤の投入量を増やしてください。
	柔軟仕上げ剤を使用しなかった結果です。	最後のすすぎに柔軟仕上げ剤を使用してください。

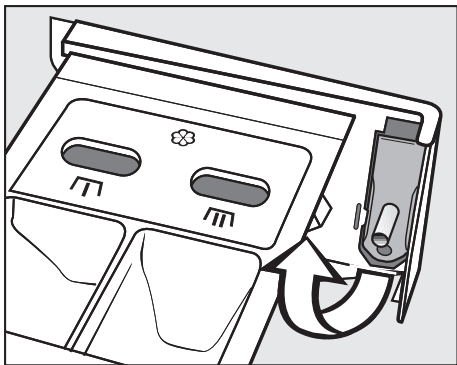
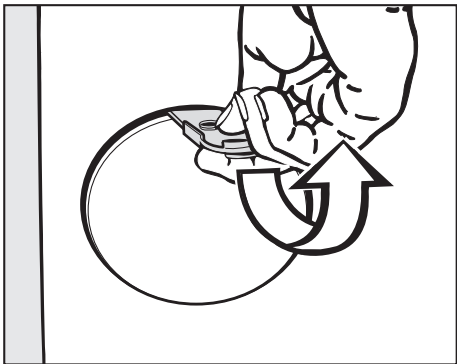
こんなとき、どうしたらいい？

期待どおりに洗い上がらない		
問題	**考えられる原因**	**対応策**
液体洗剤で洗濯物がきれいにならない。	液体洗剤には、通常漂白剤が含まれていません。果物、コーヒー、お茶の染みは、液体洗剤で落ちない場合があります。	ー 漂白剤が含まれている粉末洗剤を使用してください。 ー 染み抜き剤を に入れてください。 ー 液体洗剤と染み抜き剤を一緒に洗剤ディスペンサーに入れないでください。
洗濯した衣類に、グレーのベトベトしたカスが付着している。	衣類の汚れがひどく、脂カスを分解するための洗剤の量が足りていません。	ー 洗剤の量を増やしてください。 ー 次に洗濯をする際に、衣類は入れずに先に粉末洗剤を入れ、「Cottons 95°C（コットン 95°C）」プログラムを実行してください。
色の濃い衣類に、粉末洗剤のような白い残りカスがある。	洗剤に、硬水の軟化を促進する非水溶性の化合物（ゼオライト）が含まれています。これが衣類に付着しました。	ー 乾燥後に、残りカスをブラシで取り除いてみてください。 ー 色の濃い衣類は、ゼオライトを含まない洗剤で洗濯してください。液体洗剤には通常、ゼオライトが含まれていません。 ー「Dark garments/Denim（濃い色の衣類 / ジーンズ）」プログラムで洗濯してください。

「Door」ボタンを押しても、ドアが開かない	
考えられる原因	**対応策**
洗濯機が電力供給に接続されていないか、洗濯機の電源が入っていない。	安全プラグをコンセントに差し込み、 ボタンを押して洗濯機の電源を入れてください。
チャイルドロックが有効になっている。	「プログラム進行の変更」の「チャイルドロック」の手順に従って、チャイルドロックを解除してください。
コードによる機能が有効になっている。	「プログラミング機能」の「コード」の手順に従って、コードを解除します。
停電が起きた。	次の項に記載されているドアの開け方を参照して、ドアを開けてください。
ドアが正しく噛み合っていない。	ドアのロック側を強く押しながら、「Door」ボタンを押します。
ドラム内に水が残っており、洗濯機の排水ができない。	次の項に記載されている掃除の方法を参照して、排水フィルターと排水ポンプを掃除してください。
洗濯の温度が 55°C を超える場合は、熱湯による火傷の恐れがあるため、ドアは開きません。	

排水が詰まったとき/停電のときのドアの開け方

■ 洗濯機の電源を切ります。

洗剤ディスペンサーのパネルの裏側に、排水フィルターのカバーを開くレバーがあります。

■ レバーを取り外します。

■ 排水フィルターのカバーを開けます。

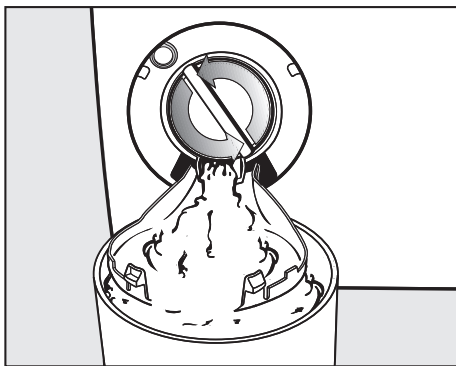
排水口の詰まり

排水が詰まると、最大 25 リットルの水が洗濯機に残ってしまう可能性があります。

注意：直前に高温で洗濯を行った場合には、洗濯機から排水される水も高温になるため、火傷する恐れがあります。

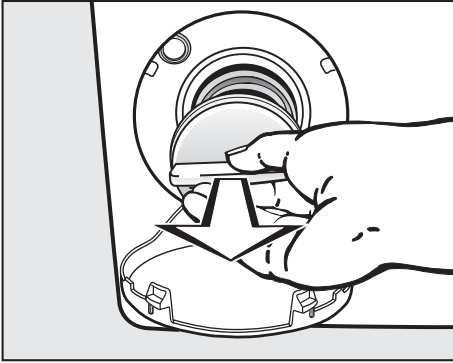
排水の手順

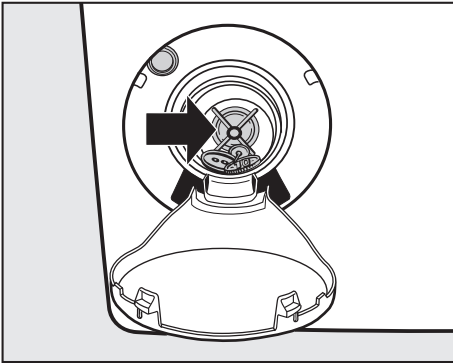
■ カバーの下に適当な容器を置いてください。

排水フィルターは完全に緩めないでください。

■ 水が流れ出すまで、排水フィルターを少しずつ回して緩めます。

水の排出を中断する場合 :

■ 排水フィルターを回して閉めます。

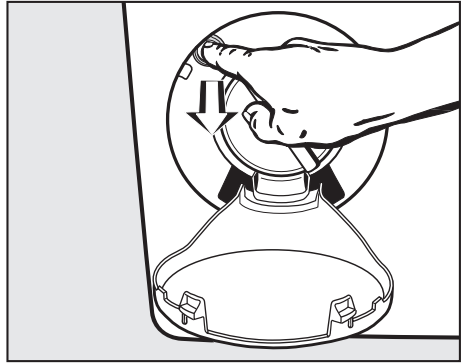
水が流れ出なくなった場合 :

■ 排水フィルターを最後まで回して外します。

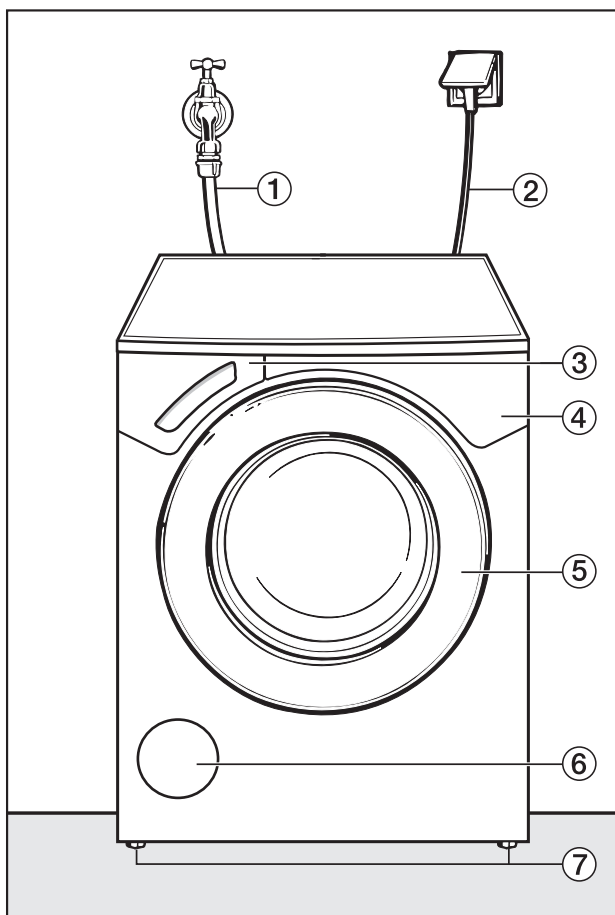
■ 排水フィルターをしっかり掃除します。

■ 異物（ボタン、硬貨など）を取り除き、内部を掃除します。羽根を手で回し、問題なく回転するかどうかを確認します。詰まりの原因となっている異物はすべて取り除きます。

■ 排水フィルターを元の位置に押し込み、しっかりと回します。

排水フィルターが確実に閉まっているか確認してください。フィルターが閉まっていないと、使用時に水が漏れる恐れがあります。

ドアの開け方

洗濯物を取り出す前に必ず、ドラムが静止しているか確認してください。回転しているドラムに手を入れるのは非常に危険です。

■ 非常用リリースレバーを下向きに引きます（図を参照）。ドアが開きます。

正面図

① 給水ホース（7.0 MPa 以上の圧力に耐えられることが試験済み）

② 電源コード

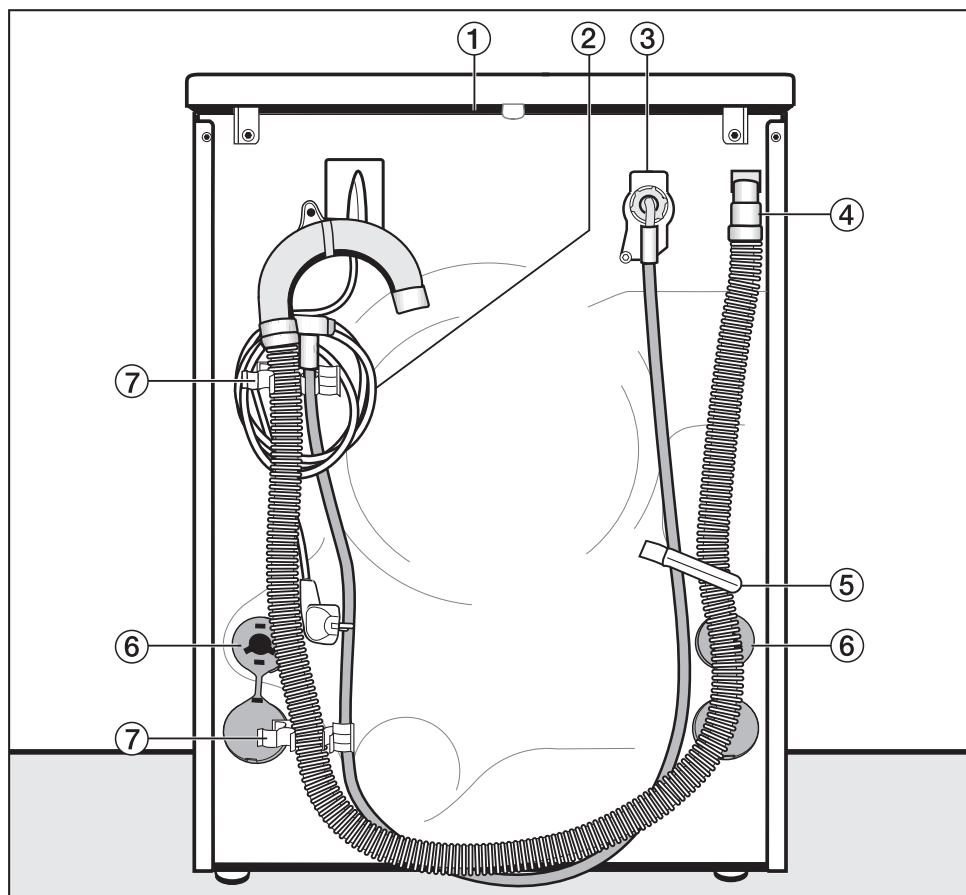
③ 洗剤ディスペンサー引き出し

④ 操作パネル

⑤ ドア

⑥ 排水フィルター、排水ポンプおよび非常用リリースレバーのフラップ

⑦ 高さ調節脚 4 本

背面図

① 洗濯機運搬用の天板突出部分

② 電源コード

③ 給水ホース（7.0 MPa 以上の圧力に耐えられることが試験済み）

④ 排水ホース

⑤ 給水ホースと排水ホースの輸送クリップ

⑥ 輸送用ボルトの安全キャップ

⑦ 給水ホース、排水ホース、および使用していない輸送用ボルトを格納するための輸送クリップ

※ 設置、接続はビルトインマニュアルをご参照ください。

設置と接続

設置場所の床

洗濯機の設置場所にはコンクリートの床が最も適しており、木の床やカーペットの床と比べ、脱水時の振動がはるかに少なくなります。

注 :

- 洗濯機は水平にしっかりと設置してください。
- 脱水運転中の振動を避けるため、洗濯機は柔らかい床面に設置しないでください。

木造床下を補強する場合 :

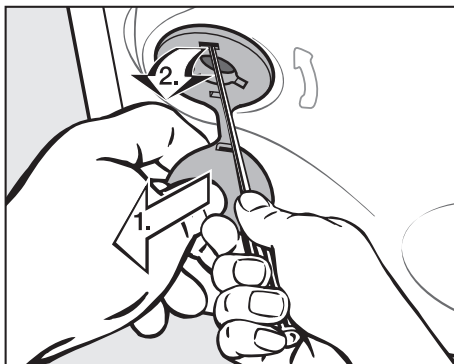
- 合板コンパネ(59 × 52 × 3 cm 以上)の使用をお奨めします。数本の根太にコンパネを橋渡しして、床板と根太にボルトで固定します。最初に配管やケーブルの位置を確認してください。

通常、部屋の隅の床部が最も安定しているため、可能な場合は洗濯機を部屋の隅に設置してください。

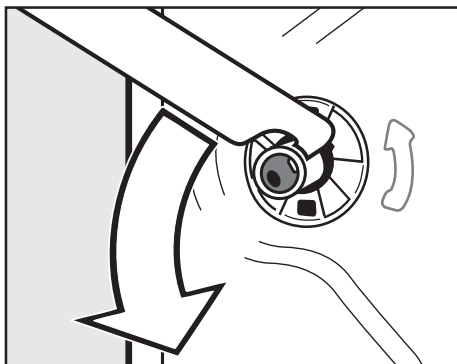
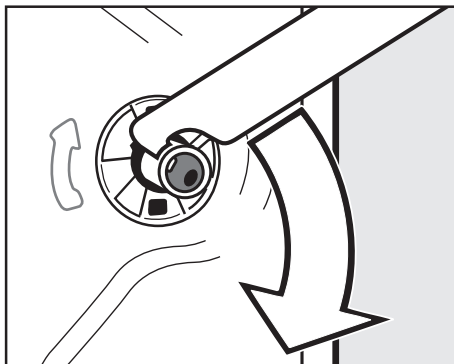
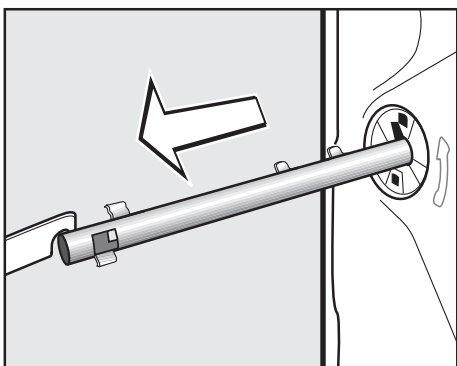
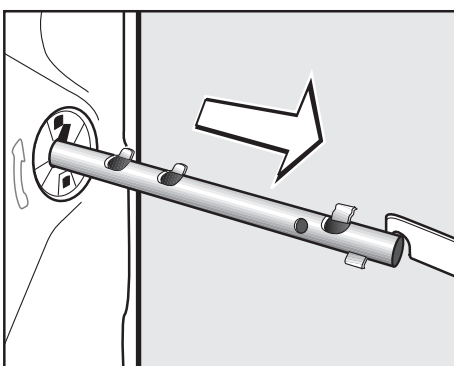
設置場所への洗濯機の運搬

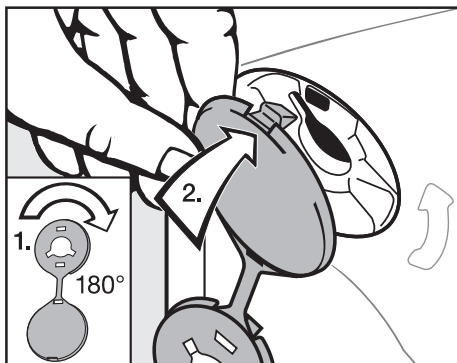
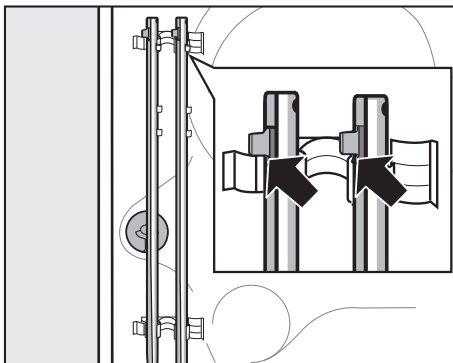
梱包から取り出して設置場所まで洗濯機を移動する際は、本体正面にある取っ手と本体後部にある天板の突出部分を持ってください。

脱水運転中の滑脱防止のため、脚部と床が乾いた状態であることを確認してください。

輸送用ボルトの取り外し

- 次の方法で左右のカバーを取り外します。

1. 備え付けのストッパーを引き抜きます。

2. ネジ回しを留め具の上部に入れて、取り出します。

■ 付属のスパナを使って、左の輸送用ボルトを 90°回します。

■ 右の輸送用ボルトを 90°回します。

■ 輸送用ボルトを引き出します。

■ 輸送用ボルトを引き出します。

> ⚠ ケガを防ぐために、輸送用ボルトの取り外し後、金具用の穴を塞いでください。

■ 図のように、プラスチック製キャップを穴にはめます。

■ 輸送用ボルトを洗濯機の背面に固定します。金具の上の留め位置が、ホルダーより上になることを確認してください。

> 洗濯機は、必ず輸送用ボルトを取り付けて運搬してください。輸送用ボルトは、今後の使用のために図のように取り付けておくか、安全な場所に保管してください。引越しなどで洗濯機を移動する際には、このボルトを再び取り付ける必要があります。

輸送用ボルトの取り付け

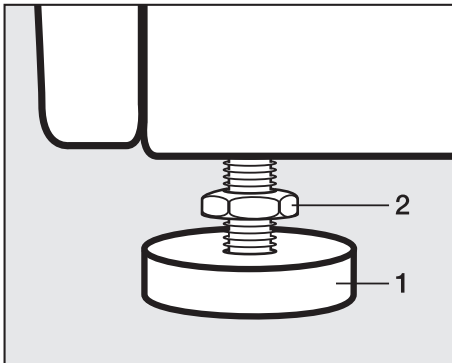
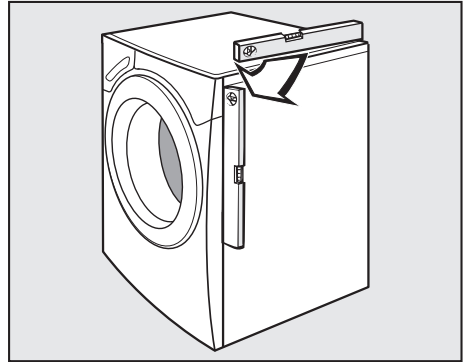
輸送用ボルトの取り付けは、取り外しと逆の手順で行います。

設置位置の調整

洗濯機を正常に作動させるためには、洗濯機が水平かつ均等に 4 つの脚で立っていることが必要です。

不適切な設置で使用すると、水や電力の消費量が増え、洗濯機が動いてしまう可能性があります。

ネジによる脚固定と調整

4 本の脚を調節して、洗濯機が水平になるようにします。4 本の脚はすべて、出荷時締められた状態になっています。

- 付属のスパナを使って、カウンターナット **2** を時計方向に回します。ベース **1** と一緒に、カウンターナット **2** を緩めてください。

- 洗濯機が水平になっているかどうか、水準器で確認します。

- パイプレンチで、ベース**1**をしっかり保持します。再びスパナを使って、カウンターナット **2** を本体にしっかりと締め付けます。

4 つのカウンターナットはすべて、本体にしっかりと締め付けてください。調整の際に緩めなかったベースも、ナットが固く締められているか点検してください。ナットが緩んでいると、洗濯機が動く危険性があります。

ミーレのウォータープルーフシステム

ミーレのウォータープルーフシステムは、洗濯機を水による損傷から守ります。

システムは、次の 3 つの部位で構成されています。

1) 給水ホース

2) 電子ユニットと洗濯機本体

3) 排水ホース

1) 給水ホース

給水ホースは、7.0MPa 以上の圧力に耐えられます。

2) 電子ユニットと洗濯機本体

－ 排水槽

洗濯機から漏れた水は底部の排水槽に溜まります。そこに取り付けられたフロートスイッチにより安全バルブが閉まり、それ以上の水が供給されないように遮断され、外ドラムの水は排水ポンプで排水されます。

－ オーバーフロー防止

洗濯機に大量の水が供給されないようにします。水位がある一定のレベルを超えた場合、排水ポンプが作動し、余分な水が排水されます。

3) 排水ホース

排水ホースには通気システムがついており、これにより洗濯機への排水のバックフローを防ぐことができます。

給水

本製品は地域および国の安全基準に従い、給水栓に接続する必要があります。

本製品は、0.1 ～ 1.0 kPa の水圧で動作するように設計されています。水圧が 1.0 MPa を超える場合、減圧バルブを取り付ける必要があります。

給水栓との接続には、3/4 インチのネジ付き止水栓が必要です。止水栓の取り付けは、適正な資格のある水道工事事業者によって行う必要があります。

接続部位には、水道の水圧がかかります。止水栓をゆっくりと開けて、接続部位に水漏れがないか確認してください。必要に応じて、ワッシャーと接続部位を修正します。

本製品は、給湯に接続することはできません。また、家庭用硬水軟化システムに接続することはお奨めしません。

メンテナンスとお手入れ

交換または延長が必要な場合は、ミーレ製の純正ホースだけを使用してください。これらのホースは、7.0 MPa 以上の圧力に耐えられます（試験済み）。

給水バルブを保護するため、2 つの給水フィルターは取り外さないでください（1 つは給水ホースの接続部、もう 1 つは製品側にあります）。

電源接続

電気配線等の作業は、すべて厳正に国および地域の電気設備基準にしたがって適任な有資格者が行わなければなりません。

無資格者による設置、修理、その他の工事は危険です。当社は、無許可の工事の責任は負いかねます。

設置または修理作業が完了するまで、本製品の電源を切ってあることを確認してください。

本製品は必ず正しく設置してから使用してください。すべての電気部品を確実に遮へいするには正しく設置する必要があります。充電部は露出させないでください。

本製品を延長コードで電源と接続しないでください。延長コードを使用した場合、本製品の安全性は保証されません。

電圧、定格消費電力、アンペア数については、型式表示シールに記載してあります。これらの数値が屋内の主電源に一致していることを確認してください。

本製品の接続は、必ず電気設備基準に合ったブレーカーを経由して行ってください。

また、開閉スイッチは容易に点検できる位置に設けることが必要です。

＜重要＞

単相三線式 200V 20A（アース付）専用コンセントコードにて納品されます。

コンセントの形状を確認の上、確実に接続してください。

＜警告＞

本製品は、必ず接地（アース）してください。

＜重要＞

本製品の電気的安全性は、電気設備基準に合った有効な接地を行って初めて約束できます。この基本的な安全基準を電気工事士がテストすることはとても重要なことです。感電などの不十分な接地の結果に対する製造者責任は負いかねます。

直接的または間接的に、不正な設置や接続が行われた場合の被害・損害に対しては、いずれの場合も製造者責任を負いかねます。

		最大容量	消費データ			
			電力	水量	運転時間	
			（kWh）	（リットル）	短縮洗い	標準
Cottons（コットン）	95°C	7.0 kg	2.20	55		2 時間 19 分
	60°C[1)	7.0 kg	1.05	55		2 時間 09 分
	60°C	3.5 kg	0.64	45	1 時間 12 分	
	40°C[1)]	7.0 kg	0.77	68		2 時間 09 分
	40°C[2)]	3.5 kg	0.45	45	59 分	
Minimum iron（ミニマムアイロン）	40°C[1)]	3.5 kg	0.50	50		1 時間 29 分
Delicates（合成繊維 ）	30°C	2.0 kg	0.38	69	49 分	59 分
Woollens（ウール）	30°C	2.0 kg	0.20	39		39 分
Express 20（クイック洗い 20）	40°C	3.5 kg	0.32	30	20 分	
Automatic plus（自動プラス）	40°C	5.0 kg	0.52	62	–	1 時間 27 分
Dark garments/Denim（濃い色の衣類 / ジーンズ）	40°C	3.0 kg	0.60	52	1 時間 02 分	1 時間 20 分
Intensive plus（インテンシブプラス）	60°C	7.0 kg	1.65	72	–	2 時間 47 分

検査機関への指示：

1) EN60456 テストプログラム

2) 検査機関用の短縮洗いプログラム「Short（短縮）」オプションを選択してください。

消費データは、水圧、水の硬度、給水温度、室内温度、衣類の種類、洗濯容量、電源電圧変動および洗濯された追加オプションによって記載されている数値と異なる場合があります。

技術データ

高さ	850 mm
幅	595 mm
奥行き	656 mm
奥行き（開放時のドア寸法含む）	1092 mm
高さ（ビルトイン）	850 mm
幅（ビルトイン）	600 mm
重量	99 kg
容量	7 kg（乾いた衣類での容量）
電圧	型式表示シールを参照
定格消費電力	型式表示シールを参照
ヒューズ定格	型式表示シールを参照
消費データ	「消費データ」を参照
最低水圧	0.1 MPa
最大水圧	1.0 MPa
給水ホース長さ	1.60 m
排水ホース長さ	1.50 m
電源接続ケーブル長さ	1.60 m
最大よう程	1.00 m
最大排水ホース長さ	5.00 m
LED	クラス 1
試験認証	型式表示シールを参照

プログラミング機能を使用し、必要に合わせて洗濯機の機能の設定を変更できます。プログラミング機能はいつでも変更できます。

プログラミング機能の利用

プログラミング機能は、「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンとプログラムセレクターで操作します。

利用を開始する前に、以下のことを確認してください。

- 電源は切れていますか？
- ドアはしっかり閉じていますか？

❶ 「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押し続けながら、手順 ❷ から ❸ を行います。

❷ ボタンを押します。ディスプレイに以下の表示が現れたら、

言語

❸ 「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンから指を離します。

プログラミング機能の選択

❹ ディスプレイに必要なプログラミング機能が表示されるまで、プログラムセレクターを回します。

❺ 「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押して、選択を確定させます。

プログラミング機能の変更

プログラムセレクターを回すと、利用できる別のプログラミング機能が表示されます。

現在選択されているオプションには、その横にチェックマーク ✓ が表示されます。

❻ ディスプレイに必要なオプションが表示されるまで、プログラムセレクターを回します。

❼ 「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押して、オプションを有効にします。

プログラミング機能の終了

❽ ディスプレイに「Back（戻る）」が表示されるまで、プログラムセレクターを回します。

❾ 「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンを押します。

言語

ディスプレイは、さまざまな言語で表示することができます。

「言語」の後ろの旗の記号は、希望していない言語の設定にならないように誘導する役割を果たします。

選択した言語は、メモリーに保存されます。

Water plus（水量プラス）

このプログラミング機能は、「Water plus（水量プラス）」オプションの給水設定の選択に使用します。

以下の 3 つのオプションがあります。

水量プラス

（出荷時設定）

洗いとすすぎで、給水量が増加します。

エクストラリンス

すすぎが 1 回追加されます。

水量プラス & エクストラリンス

洗いとすすぎで給水量が増加し、すすぎが 1 回追加されます。

ソフト運転

ドラムの動作が小さくなり、軽度の汚れの衣類をソフトに洗い上げます。洗濯表示ラベルに線が 1 本ある衣類や、乾燥後の仕上がりがゴワつく製品に対して有効にしてください。

「ソフト運転」は、「Cottons（コットン）」と「Minimum iron（ミニマムアイロン）」プログラムで設定可能です。

出荷時、「ソフト運転」は無効になっています。

サッズ・クーリング（洗濯水冷却）

本洗いの終わりにドラム内に水が追加され、洗濯水を冷却します。洗濯水が熱いと、プラスチック製排水パイプの場合、破損の恐れがあります。

95 ～ 75°C の温度が選択されている場合に、洗濯水の冷却が行われます。

以下の場合は「サッズ・クーリング（洗濯水冷却）」を有効にしてください。

- 排水ホースを洗面台や流し台に掛けている場合（熱湯による火傷の防止）
- 配水管が耐熱性でない場合

出荷時、本製品の「サッズ・クーリング（洗濯水冷却）」機能は無効になっています。

コード

本製品は、コードを使用して、知らない間に使われないように電子制御でロックすることができます。

コードが有効になっている場合、洗濯機の電源を入れて、コードを入力する必要があります。コードを入力しないと、洗濯機は作動しません。

ピンコード...

■ 「Start/Stop(**スタート / ストップ**)」ボタンを押します。

コードの有効化

オン

■ 「Start/Stop(**スタート / ストップ**)」ボタンを押します。

ディスプレイにコードの入力を求めるメッセージが表示されます。

コードの入力

コードは **125** で、変更できません。

0 _ _

■ ディスプレイに最初の数字が表示されるまで、プログラムセレクターを回します。

■ 「Start/Stop(**スタート / ストップ**)」ボタンを押して、選択した番号を確定させます。

■ この操作を繰り返し、3 つの数字すべてを入力します。

1 2 5

■ 「Start/Stop(**スタート / ストップ**)」ボタンを押します。

以下のメッセージがディスプレイに表示されます。

コード・オン

洗濯機の電源を切ったら、コードを再度入力しない限り使用することはできません。

コードが有効な場合の洗濯機の使用

再び本製品の電源を入れると、ディスプレイにコードの入力を求めるメッセージが表示されます。

■ 上記のようにコードを「125」と入力し、入力を確定させます。

これで洗濯機のロックが解除され、使用準備が整いました。

コードの無効化

洗濯機の電源が切られていて、ドアがしっかり閉じているか確認してください。「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンを押し続けながら、「I-On/0-Off（**電源**）」ボタンを押します。

ディスプレイに以下の表示が現れたら、

0 _ _

... 「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンから指を離します。

■ ここでコードを入力し、「Start/Stop（**スタート / ストップ**）」ボタンを押します。

■ 「**ピンコード**」を選択し、「**無効**」になっていることを確認します。

プログラミング機能

温度単位

温度は、「°C/ 摂氏」または「°F/ 華氏」として表示できます。

出荷時の初期設定は「°C/ 摂氏」です。

ブザー音

アラーム音機能が有効になっている場合、プログラム終了時または「リンスホールド」時に、アラーム音が鳴ります。

音量には、以下の 3 種類があります。

Normal（標準）

（出荷時設定）

プログラム終了時または「リンスホールド」時に、アラーム音が鳴ります。

Loud（大）

プログラム終了時または「リンスホールド」時に、アラーム音が最大音量で鳴ります。

操作確認音

ボタンを押すたびに音が鳴ります。

出荷時、「確認音」機能は無効になっています。

明るさ

ディスプレイの明るさの設定には、以下の 10 種類があります。

設定は、棒グラフ形式で表示されます。

出荷時、本製品のディスプレイの明るさは、5 に設定されています。

明るさは、別の設定を選択するとすぐに変わります。

コントラスト

ディスプレイのコントラストの設定には、以下の 10 種類があります。

設定は、棒グラフ形式で表示されます。

出荷時、本製品のコントラストは、5 に設定されています。

コントラストは、別の設定を選択するとすぐに変わります。

スタンバイディスプレイ

省エネのためディスプレイ表示が消えて、「Start/Stop（スタート / ストップ）」ボタンの表示ランプがゆっくり点滅します。

ディスプレイの表示は、以下の場合に消えます。

– 洗濯機の電源を入れてから 10 分以内にプログラムを選択しない場合

– プログラム終了時から 10 分経過した場合

いずれかのボタンを押すと、ディスプレイの表示が戻ります。

ディスプレイの表示は、プログラム開始後 10 分で消えるようにするか、またはプログラムの進行中は消えないようにするか選択することができます。

On（オン）

「**スタンバイ**」機能が有効になっています。このオプションが選択されているときは、プログラム開始後 10 分で表示が消えます。

選択不可

（出荷時設定）

「**スタンバイ**」機能が無効になっています。プログラムの進行中は、ディスプレイの表示が消えません。

メモリー

プログラムが開始すると、直近で選択した設定（プログラム、温度、脱水回転数、追加オプション）がメモリーに記憶されます。

次に洗濯機の電源を入れたときに、その設定がディスプレイに表示されます。

出荷時、本製品の「**メモリー**」機能は無効になっています。

しわ防止

プログラム終了後すぐに洗濯物が取り出されない場合に、しわにならないように作動します。

プログラム終了後、最大 30 分間隔でドラムが回転します。

しわ防止プロセスではいつでも、ドアを開けて洗濯物を取り出すことができます。

On（オン）

（出荷時設定）

しわ防止が有効になっています。

Off（オフ）

しわ防止が無効になっています。

オプションの付属品

ミーレの洗濯機には、洗濯物を最適にお手入れし、洗濯する素材に合わせて設計された、さまざまな特別プログラムがあります。また、洗濯とお手入れ方法に合った、特殊な CareCollection 洗剤と仕上げ製品も開発しています。

ミーレ CareCollection 洗剤と仕上げ製品には、次のようなものがあります。これらの製品は、ミーレのコールセンターからご購入いただけます。

Ultra White（白物用）

この汎用粉末洗剤には優れた汚れ除去成分が配合されており、ひどい汚れの色柄物や、白色の衣類に適しています。

Ultra Color（色柄物用）

この液体洗剤は色柄物や濃い色の衣類の洗濯に特に適しています。特殊配合成分には、低温における優れた染み落とし効果や、色あせ防止効果もあります。

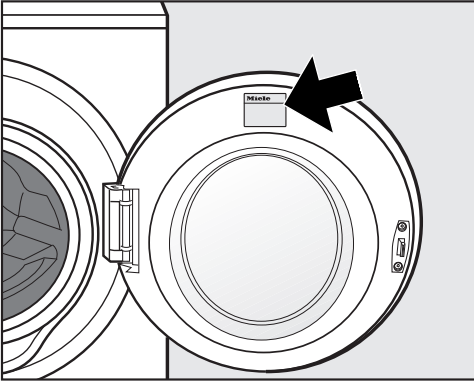
柔軟仕上げ剤

ミーレ製の柔軟仕上げ剤は、洗濯物にさわやかで自然な香りを与えます。

衣類を柔らかく仕上げ、乾燥機で乾燥する際の静電気を防止します。

ご自分では修理できない故障が生じた場合や、本製品が保証期間中の場合は、下記にお問い合わせください。

- ミーレ代理店または販売店
- ミーレ・ジャパンのコールセンター（裏表紙を参照）

コールセンターにお問い合わせになる場合、型式表示シールに記載された、ご使用の機器の型番と製造番号をお知らせください。

■ 電話受付は 24 時間 365 日承っております。

■ 製品に関するご相談や使い方についてのお問い合わせ、修理受付は月～土 (祝日除く) の 9:00 から 18:00 までとさせていただきます。

愛情点検

長年ご使用の全自動洗濯機の点検を!

**ご使用の際、
このようなことはありませんか**

●脱水槽が止まりにくい。
●水漏れする。(ホース、水槽、給水栓継手)
●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。
●据付が傾いたりグラグラしている。
●スイッチを入れても、動かないときがある。
●タイマーが途中で止まることがある。
●電源コード、プラグが異常に熱い。
●その他の異常･故障がある。

▼

● 使用を中止してください ●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

コールセンター 0120-310-229

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-10-11 目黒山手プレイス9F

www.miele.co.jp

M.-Nr. 07 717 210 / 03
ja-JP

廃棄時のお願い!
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集、運搬料金、再商品化料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。